

令和3年度第3回苫小牧市環境基本計画推進会議の結果報告

令和4年3月15日～22日に書面開催した本推進会議の結果につきまして、下記のとおり報告いたします。

記

1 報告内容

(1) 議題の承認の可否

承認する【14名】・承認しない【0名】

以上により承認とする。

(2) 意見への回答

別紙のとおり

第3回苫小牧市環境基本計画推進会議(書面開催)意見一覧

No.	意見	苫小牧市回答	担当課
1	<p>【環境基本計画推進事業】について 環境の活動内容は(エコクッキング以外)ほぼ外気状況下のことが多く、一律に中止することには違和感を持ちました。</p>	<p>令和3年度は予定していた全6事業のうち3事業が中止となり、代替事業(ゼロカーボンポスターコンテスト)を含めた4事業の開催となりました。 中止となった事業は①ウトナイ湖漁業体験、②秘密基地整備体験、③親子でエコ・クッキング教室です。このうち①②においては外気状況下で実施するイベントですが、団体・事業者の協力が不可欠なイベントでした。 イベント開催の是非としては、新型コロナウイルスの感染拡大状況等を踏まえて、協力団体・事業者や市役所内部におけるイベント開催の方針との兼ね合い等を考慮し、総合的に検討した結果、「中止」の判断をしております。</p>	環境保全課
2	<p>【環境基本計画推進事業(突撃!とまエコ企業)について】 「環境啓発」を目的としていることから、もっと周知力を入れる必要があると思います。 エコ企業見学会のアンケートを見ると、広報とまこまいで知った方が多いと感じたので、二次元コードや写真を使って載せるなど、様々な周知方法があるように感じます。 見学会と動画配信との一定の差別化を図るためにも、さらなる啓発に努め、取材や動画編集の労力等も考えると、もっと再生されるような周知を考える必要があると思います。</p>	<p>環境基本計画推進事業の周知方法については、広報とまこまいの他、市HP、LINE、Facebook、各公共施設にポスターを掲示するといった様々な方法により周知を行ってきております。 今後も上記に示した周知媒体を用いて、より一層の環境啓発を図るため、周知活動に力を入れたいと考えております。</p>	環境保全課
3	<p>【環境基本計画推進事業】について 来年度開催予定のイベントについて、コロナによる中止を考慮した対策を感じられません。開催決定時の対策ではなく、中止にしないための対策です。 例えばオンラインで開催可能なものは現地・オンラインを併用し予定するなど(料理教室なんかは、オンラインでご自宅からも参加できるのでは?と思いますし、むしろその方が、その方々のご自宅でのエコの取り組みの気づきがあるかもしれません。)やり方を考えるべきではないかと思えます。 まん延防止や緊急事態宣言などに左右されながら「コロナのため中止」にするのは二年繰り返せば十分ではないかと思えます。</p>	<p>ご提案いただいたオンライン形式の開催については、事務局にて検討し、実現が可能なものについては取組を進めていきたいと考えております。 各イベントについては、昨今の情勢を踏まえ、現地・オンラインを併用して開催するハイブリッド開催の可能性について検討してまいります。</p>	環境保全課